

クアドランス(ギリシャ語 κοδράντης-コドランテース)

マルコによる福音書12章42節に登場する貧しいやもめが賽銭箱に投げ入れた当時のローマの青銅貨1レプタ2枚分の価値。1デナリオンの64分の1。英語訳ではlast half penny、last cent、two tiny coins worth very little、a few cents, only a fraction of a penny、equivalent of a penny、a farthing などなど価値に幅がありますが、通貨の最小単位での記述が見受けられ、要はごく微小な金額のことです。日本語訳では口語訳と新改訳ともにギリシャ語に倣い「コドラント」となっていますが、新共同訳は英語訳の「quadrans」に倣ってクアドランスと訳しています。